

第2章

調査方法

Summary

「2.1.調査の概要」…地域のがん検診の実態をより正確に把握する方法について検討し、調査を実施した。

「2.2.回答票」…関係機関に照会した回答票を掲載している。

2.1. 調査の概要

前章で確認したとおり、庄内地域の受診者数・受診率を正確に測る方法が存在していない。そこで、平成21年度に設立した「がん検診受診向上研究会（事務局：庄内保健所）」において、地域のがん検診の実態をより正確に把握する方法について検討し、2度の試行を経て、調査を実施した。

1 調査の趣旨

平成20年度から22年度までの、庄内地域のがん検診の受診者数の実態を正確に把握する。

2 調査実施主体

がん検診受診向上研究会（事務局：山形県庄内保健所）

3 概要

以下の2つの方法により実施する。

① 検診実施主体等への調査による把握（p. 9 参照）

■ 把握方法

- 当地域におけるがん検診受診状況を把握するため、平成20～22年度の「地域検診」「職域検診」「任意型検診」受診者数についての各機関へ照会し集計

■ 照会先

- 「地域検診」受診者数 → 管内市町（5市町）
- 「職域検診」受診者数 → 労働基準協会（⇒県内検診機関（1機関）に照会）
全国健康保険協会（協会けんぽ）
（⇒県内検診機関・医療機関（7機関）に照会）
県内健保組合・国保連（8機関）
県外健保組合（⇒県外検診機関（把握している2機関）に照会）
共済組合（4機関）
その他（⇒管内2検診機関に、上記に含まれない受診者を照会）
- 「自己負担の人間ドック受診者数」 → 胃、肺、大腸等の人間ドックを行っている13医療機関

② 市町の意向調査申込書による把握（p. 10 参照）

■ 把握方法

- 管内市町が毎年度取りまとめている、がん検診受診の意向調査申込書により、「職場で受診する」とした人数を照会し集計

■ 照会先

- 管内市町（ただし、庄内町では職場受診情報を把握していないため、照会しない。）

■ 把握理由

- 実際に市町で収集している情報による、職場検診受診者数の推移を確認するとともに、上記方法（検診実施主体等への調査による把握）による結果と比較検証する。
- ただし、以下の点に留意が必要となる。
 - ・自己申告のため、実際に受診したのか確認ができない。
 - ・自治体間、年度による提出率にばらつきが予想され、正確に比較ができるのか懸念。

4. 調査時期

5. 既存の統計との相違点

- ・ 庄内地域の「地域」「職域」「自己負担」の受診者数を把握している。
 - ・ 検診機関だけでなく医療機関における受診者数も把握している。
 - ・ 胃がん検診において、バリウムX線検査だけでなく内視鏡検査の受診者数も把握している。
- ⇒上記により、既存の統計と比較して、より現実に近い受診者数を把握している。

6. 作成の経緯

本調査の実施にあたっては、平成 21 年度と平成 22 年度の 2 回に渡り、試行として調査を実施した。結果については内部資料とし、がん検診受診向上研究会において、調査方法や取りまとめ方、精度の向上等について意見交換を行った。

なお、照会した機関による調査拒否はなかった。

7. 調査地域の概要（庄内総合支庁 HP (http://www.pref.yamagata.jp/regional/syonai_bo/) より)

庄内地域は、山形県の北西部に位置し、鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町の 2 市 3 町からなる。

推計人口は 297,762 人（H21. 10. 1 現在）で、県の人口に占める割合は 25.2%となっている。平成 21 年の高齢者人口（65 歳以上人口比率）は 28.8%である（H21. 10. 1 現在）。産業別推計人口構造は、第一次産業 17.3 千人（11.2%）、第二次産業 46.0 千人（29.8%）、第三次産業 91.0 千人（58.9%）である（H17）。

2.2. 回答票

① 検診実施主体等への調査による把握

【回答票】がん検診受診者数						
■ 太枠線の欄について、ご記入をお願いいたします。						
						【単位:人】
部位	検査方法	対象年齢	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
胃がん	バリウムX線検査					
	内視鏡検査 (一次検診)					
大腸がん	便潜血検査					
	内視鏡検査 (一次検診)					
肺がん	胸部X線検査					
	(再掲) 喀痰検査					
子宮がん	頸部細胞診					
乳がん	視触診及びマンモグラフィ検査					
	視触診のみ					

回答機関名		回答者 職名	
		氏名	
		連絡先電話番号	

② 市町の意向調査申込書による把握

【回答票②（市町用）】意向調査におけるがん検診申込状況

■ 太枠線の欄について、ご記入をお願いいたします。

【単位：人】

部位	検査方法	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
胃がん	全対象者数				
	申込提出者数				
	職場受診者数				
大腸がん	全対象者数				
	申込提出者数				
	職場受診者数				
肺がん	全対象者数				
	申込提出者数				
	職場受診者数				
子宮がん	全対象者数				
	申込提出者数				
	職場受診者数				
乳がん	全対象者数				
	申込提出者数				
	職場受診者数				

②市町の意向調査申込書による把握

- ◎毎年度、2市2町においてはがん検診の受診意向調査の際に、職場で検診を受診するか確認をしている。
 ◎「がん検診の対象者数」「申込提出者数」「職場受診者数」を把握する。

参考図

項目	管内4市町の年度別比較			市町別(平成22年度)			
	H20	H21	H22	鶴岡	酒田	三川	遊佐
A 全対象者数	174,539	173,226	174,003	86,051	71,022	5,792	11,138
B 申込提出者数	106,963	101,636	102,731	46,510	40,145	5,365	10,711
C 職場受診者数	26,331	26,570	27,362	11,207	9,132	1,285	5,738
D 職場受診率(C/B)	24.6%	26.1%	26.6%	24.1%	22.7%	24.0%	53.6%
E 職場受診者数全体見込 (A×D)	42,966	45,285	46,345	20,735	16,156	1,387	5,967
F 職場受診者数全体見込 (対20年度比)		5.4%	7.9%	9.1%	10.7%	-2.5%	3.4%

- A 全対象者数 : がん検診の対象年齢以上の人数。
 B 申込提出者数 : Aのうち、調査票の提出があった人数。
 C 職場受診者数 : Bのうち、調査票で「職場で受診する」と回答のあった人数。
 D 職場受診率(C/B) : 調査票の提出人数に占める職場受診人数の割合。
 E 職場受診者数全体概算(A×D) : 全対象者に占める職場受診人数(概算)。
 F 職場受診者数全体概算(対20年度比) : 上記Eを平成20年度と比較した割合。